

建築ITコミュニケーションデザイン論 #1 はじめに
本江正茂
2006.4.12

担当教員 本江正茂
motoe@mac.com
<http://www.motoelab.com/>

年次・学期 東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻博士課程前期2年
水曜3限 (13:00~14:30)

講義要綱

建築とITコミュニケーションを統合的なひとつのデザインの問題として考える。

オフィス、学校、図書館などの建築空間の多くは、その内部で情報の授受を行うことが主要な役割であった。しかし、近年の情報技術の革新によって、建築空間と情報の関係は大きく変化した。これからの空間と情報のデザインを考えていくためには、両者の相互作用を根本的に見直す必要がある。両者は別々の分野ではなく、そのデザインにあたっては総合的に検討されなければならない。この講義では、テクノロジーのみならず、社会学、芸術、哲学、認知科学などの分野にも視野を広げ、空間と情報にかかわる諸理論と事例を展望する。

受講に当たっては、必ずしも予備知識は必要ない。履修後は、空間と情報の相互作用に関する常識的知識の一端を獲得することによって、両者を見渡した地点から、新たな問題を考えはじめられるようになることが期待される。

2006年度のスケジュール

- | | | |
|----|-------------------------------|---|
| 1 | 2006年4月12日[水] | はじめに：空間と情報とデザインと |
| 2 | 2006年4月19日[水] | データの表象：ディファレンス・エンジン、メーター、プリンタ、モニタ、バッチとインタラクティブ、VR、コンピュータの歴史 |
| 3 | 2006年4月26日[水]
2006年5月3日[水] | 空間の表象：アイコン、透視図法、バロック、アクソノメトリック、地図、GIS
休講 |
| 4 | 2006年5月10日[水] | 身体と空間(1)：視覚、ダイアログインザダーク、ドッベル・ヴィジョン、生態光学、錯視 |
| 5 | 2006年5月17日[水] | 身体と空間(2)：環境世界、アフォーダンス、ヒューマンスケール、なわばり感覚 |
| 6 | 2006年5月24日[水] | 情報と場所：情報の反意語、リアルとバーチャル、可能世界、之があれを減ぼすであろう、壁画とタブロー、サイトスペシフィック |
| 7 | 2006年5月31日[水] | 情報と都市：時間と空間、リモート／ローカル、同期／非同期、監視社会、 |
| 8 | 2006年6月7日[水] | 速度とスケール：Powers of Ten、時間旅行、鉄道旅行の歴史、照明、自動車、電話とテレビ、インターネット |
| 9 | 2006年6月14日[水] | コンピュータと建築：建物と建築、世界を秩序立てる、たてなくても建築家、コンピュータのアーキテクチャ |
| 10 | 2006年6月21日[水] | 「『情報化社会』論」論：ポスト近代社会、ハイパー産業社会、ドレイファス |
| 11 | 2006年6月28日[水]
2006年7月5日[水] | 没場所化する社会：没場所性と情報技術、マクドナルド化する社会、郊外ロードサイド、渋谷
休講 |
| 12 | 2006年7月12日[水] | 環境情報デザイン：奥の細道、アルド・ロッシ、みまもりホットライン、グリーンマップ、時空間ポエマー |
| 13 | 2006年7月19日[水] | 場所へのコミットメント：デジタル・オアシス、暗黙知、SECIモデル |

評価方法

期末レポートを評価の主材料とする。

すぐれたレポート等はWWWで公開することがある。

教科書・参考書・リンク

教科書は特に指定しない。

授業では、原則として毎回ハンドアウトを配布する。ハンドアウトは各回授業終了後にウェブサイトに置くので、欠席した場合などはダウンロードすること。研究室に取りに来てでも予備はない。

参考文献

各講義で参考文献を指示する。

阿部仁史, 小野田泰明, 本江正茂, 堀口徹『プロジェクト・ブック』彰国社, 2005

ウィリアム・J・ミッチェル『e-トピア：新しい都市創造の原理』渡辺俊訳、丸善、2003

ウィリアム・J・ミッチェル『シティ・オブ・ビット：情報革命は都市・建築をどうかえるか』掛井秀一＋田島則行＋仲隆介＋本江正茂 訳、彰国社、1996

ウィリアム・J・ミッチェル『ME++：サイボーグ化する私とネットワーク化する世界』渡辺俊訳、NTT出版、2006

坂村健・鈴木博之編『バーチャル・アーキテクチャー：建築における「可能性と不可能の差」』東京大学総合研究博物館、1997

港千尋『第三の眼：デジタル時代の想像力』廣濟堂、廣濟堂ライブラリー002、2001

鈴木明『インタラクシオンデザインノート』神戸芸術工科大学大学院,2003

原研哉『デザインのデザイン』岩波書店、2003

以上